

健康で力に満ちあふれたライフスタイルのために

現代的なアプローチ

- 一時的な対処を目的としている。
- 人工的に分離・合成された物質からつくられる。
- 副作用 (報告のあるもの、潜在的なものなど)
- 全世界の医療費は年間6兆5000億ドル
- 私たちは、より健康になっているでしょうか？

人工的につくられた製品
不調に対処する
根本的な問題は残ったまま

自然の力を生かしたアプローチ

- 身体の要求を満たし、根本的問題に対応する。
- 植物から抽出
- 身体と感情面の健康に対応
- 安全なほたらきが期待できる。

自然から生まれた力
根本的問題に対応する
身体の要求を満たす

どちらを選べますか？

あなたのマイアロマは何ですか？ [自分と向き合ってみよう] 私のマイアロマは何だろう？

ドテラ・ウェルネス セラミッド

知識に基づくセルフケアに

元気・健康

重要

- 積極的な医療・専門ケア
- 知識に基づくセルフケア
- 溜めない体づくり
- 休息とリラックス
- 運動
- 適切な食生活

ヘルスケア
ライフスタイル

初心者向け エッセンシャルオイル

ラベンダー

レモン

パペーミント

- 肌をなめらかに整えてくれる。
- デフラフーズすることで緊張をほぐす。
- 寝具や靴、足裏に塗布することで、心地のよい睡眠環境を演出できる。
- 水と混ぜてスプレーボトルに入れ、マットレスやカーペットにスプレーすると、さわやかな香りがします。
- 木製の家具や床を拭くと、木材塗装の保護とクリーニングに。
- 拭き掃除に使うと汚れ落としに。
- コップの水に2、3滴加えると、おほろとしたドリンクに。
- デフラフーズすることで、気持ちの高まる空間づくり。
- 頭をマッサージするとさっぱりする。
- こめかみにもみこむと、頭がスッキリする。(寝起きや頭痛に効果的)
- デフラフーズすることで、心地のよい息づかいに。

知識に基づくセルフケアをドテラがお手伝いしてくれます。

フランス式アロマとイギリス式アロマの違い

フランス式		イギリス式
治療・医療	目的	美容・リラクゼーション
医薬品のようなものとして認知使用	扱い	医薬品扱いではない
皮膚塗布、経口投与、 座薬、吸入など	使用方法	嗅覚刺激、マッサージオイル
条件、目的により様々 (1%程度～原液)	精油濃度	低濃度のマッサージオイル (多くは0.5%～2%)
精油の内容成分を明らかにする 医療面での臨床データが豊富	研究臨床	マッサージとの併用、 応用について

薬として使えるのには訳がある

CPTGグレード

▶ フランス規格化協会 おもむきで厳しい
AOTERPA社の自社基準。
安心・安全、強力なエッセンシャルオイル。

セラピーグレード

▶ フランス規格化協会の基準を
クリアしたエッセンシャルオイル。

エッセンシャルオイル

▶ 植物を原料とする精油。
合成化学物質を含まない。

アロマオイル

▶ アロマ(=香り)のついたオイル。
合成化学物質を含むことも。

アロマ製品

▶ アロマ(=香り)のついた製品全般のこと。

経皮吸収のおはなし

＜日用品に安心、安全なエッセンシャルオイルを使う理由＞

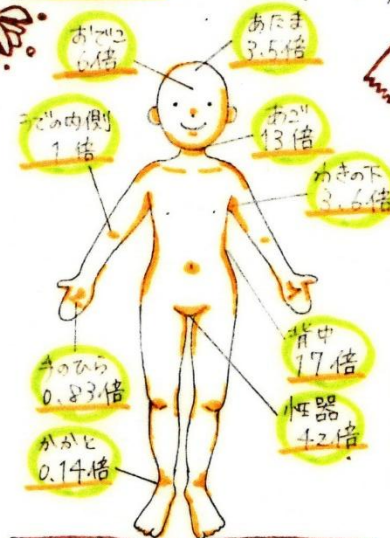
皮膚から吸収される化学物質は

排出されることなく体内に蓄積される。

経皮吸収された化学物質は一度体内にとりまかれると排出されにくいことから、経口吸収よりも危険といわれています。食べ物に気をつけている人でも、意外と経皮毒には無頓着なことも多いようです。

経口吸収された化学物質は、肝臓を中心とした器官を経由して分解、排出されます。肝臓で分解できずに蓄積する物質もありますが、多くは数日中に排出されます。

一方、経皮吸収された化学物質は、10日たってもその70%程しか排出されません。消化や分解されず、皮下脂肪や子宮などに蓄積されます。経皮吸収の化学物質分解率はわずか2%といわれています。



うでの内側を1とした場合の
各部位の経皮吸収率

植物の持つ力

身を守るためのパワー

植物は、それぞれ
様々なパワーを持っています。

このパワーを借りて、

人間の弱っている部分を

助けてもらおう!

